



Adobe Creative Cloud

グループ版 | エンタープライズ版

2024年6月版



法人企業向けCreative Cloudの主なメリット

[グループ版]



ボリューム
ディスカウント
の提供



一元管理ツールで、
ライセンス管理の
手間を大幅に軽減



購入手続きが簡単。
注文から使用開始まで
の時間を短縮



エキスパートによる
1対1のサポート



コラボレーションによりチーム
の作業を効率化

[エンタープライズ版]



SSOやクラウドサービスを
管理者が制御することによる
セキュリティ強化



効率的なライセンス
管理とデプロイ



エンタープライズレベル
の専用サポート



組織規模に応じた
柔軟な購入オプション

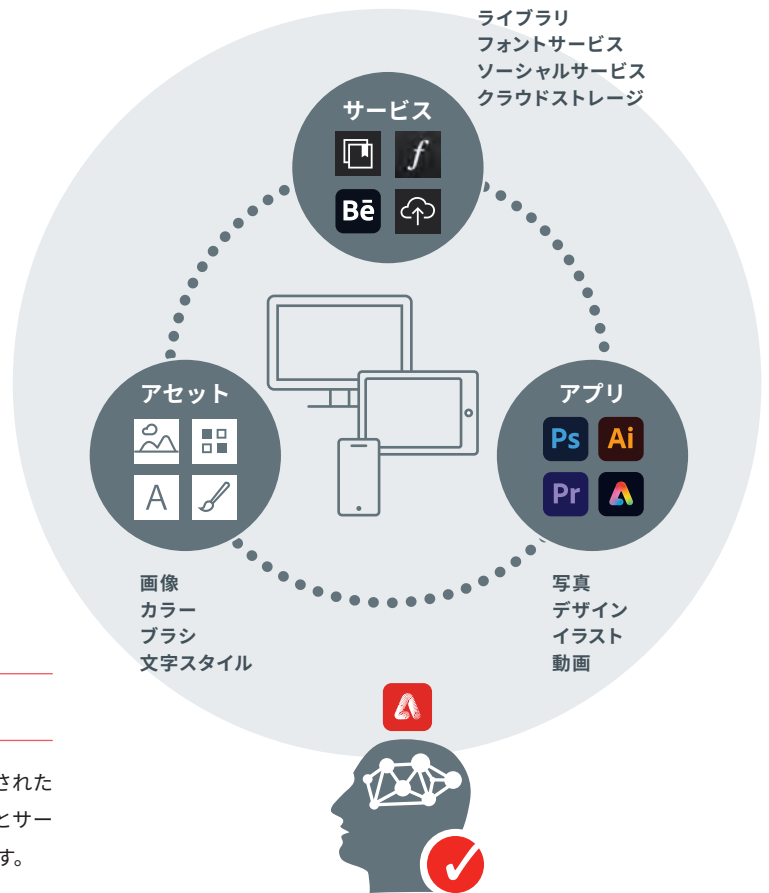
すべての人に「つくる力」を

Creativity for all.

Creative Cloudは、写真、デザイン、動画、イラスト、SNSコンテンツなど、あらゆる制作に対応するアプリを常に最新の状態でご利用いただけるサブスクリプション型のクリエイティブ環境です。さらに、豊富なフォントやストック素材、クラウドを利用したコラボレーション機能など、多彩なサービスも利用可能。最新リリースでは、Adobe Fireflyの生成AI技術を活用した新機能も続々搭載。Creative Cloudがあれば、いつでも、どこでも、誰とでも、想像の赴くままに制作を進めることができます。

クリエイターのための生成AI技術、Adobe Firefly

Adobe Fireflyは、クリエイターの創作活動をサポートするために開発された生成AIテクノロジーです。Fireflyは、Creative Cloudの主要なアプリとサービスにも組み込まれ、クリエイティブなワークフローを大きく改善します。



Creative Cloud 法人版ならではのメリット

業界最高峰のクリエイティブツールに加え、効率的な共同作業のためのコラボレーションツール、簡単なライセンス管理のためのAdmin Console、エキスパートによる高度なサポートなど、個人版にはない法人向けならではの機能やサービスが含まれています。ライセンスや制作物の権利は会社に帰属するため、データ管理上のリスクも軽減できます。また、利用中のすべてのプランをひとつの契約にまとめることができ、請求書払いにも対応しています。

会社の資産保護を強化

個人版の場合、ライセンスや制作物の権利などは個人に帰属しますが、法人版であれば、これらの権利は会社に帰属するため、資産を強固に保護できます。



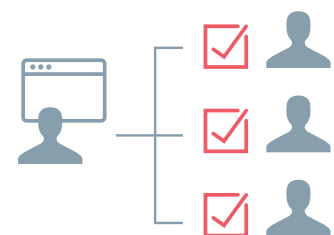
チームの作業を効率化

チーム全体でアセットを簡単に共有したり、デザインのプレビューを共有してコメントを取得したり、リアルタイムで共同編集したりできます。



組織での管理を強化

webベースのAdmin Consoleからライセンスの購入や割り当て、チーム用ストレージの管理と追加、サポートの利用などを一元的におこなえます。



Creative Cloudの製品内容

※プランによってご利用いただけるツールやサービスが異なります。

⑤ 単体プランでもご提供しております。

主なサービス

制作を支援する各種サービスや機能に、必要なときにいつでもアクセスできます。



Creative Cloud ライブラリ

共有可能なクラウド上の素材置き場



Adobe Fonts

高品質なフォントが無制限に使い放題



Behance

クリエイター向けソーシャルサービス



Creative Cloud デスクトップ

モバイルでCreative Cloudを活用



Adobe Portfolio

ポートフォリオサイトを簡単に公開



Creative Cloud ファイル

ファイルの保存、共有、プレビュー



Adobe Express

テンプレートを使って手軽にデザイン



主なモバイルアプリ

デスクトップアプリと連携するモバイルアプリを活用して、いつでもどこでもクリエイティブな作業を開始、継続できます。



Adobe Photoshop iPad版

高度な写真編集もiPadで思いのままに



Adobe Illustrator iPad版

どこにいても自由にデザインを作成



Adobe Capture

撮影した画像をすばやく素材に変換



Adobe Lightroom モバイル版

撮った写真をその場で編集、共有



Adobe Fresco

あらゆるタッチのイラストを作成



Adobe Aero (iOS版)

AR (拡張現実) 体験を作成、共有



Adobe Photoshop Express

モバイル写真編集のオールインワン



Adobe Express

テンプレートを使って手軽にデザイン



主なデスクトップアプリ

PhotoshopやIllustratorをはじめ、サブスクリプションで順次新機能が追加される最新のデスクトップアプリをいつでもダウンロードして使用できます。



Adobe Photoshop ⑤

写真のレタッチもカラー校正も思いのまま。高機能で使いやすい画像編集ツール



Adobe Illustrator ⑤

ロゴやイラストの作成からポスターのデザインまで。グラフィックツールの決定版



Adobe InDesign ⑤

印刷およびデジタルメディア向けの高品質なページデザインとレイアウトを作成



Adobe Acrobat Pro DC *1

高品質なPDFの作成から編集、注釈、電子署名までをいつでもどこからでも



Adobe Animate ⑤ (旧 Flash Professional CC)

ゲーム、TV番組、web広告など多彩な用途のアニメーションを作成、配信



Adobe Premiere Pro ⑤

SNS動画から映画まで、あらゆる用途の映像を制作できる動画編集ツールの定番



Adobe After Effects ⑤

テキストやグラフィックのアニメーション化や映画のような特殊効果を作成



Adobe Audition ⑤

ビデオ、放送、ポッドキャスト向けのオーディオを作成、編集、ミキシング



Adobe Photoshop Lightroom ⑤

デスクトップでもモバイルでも、どこにいても思い通りの写真を作成、共有



Adobe Photoshop Lightroom Classic *2

より細かい写真の編集に特化したフォトグラファー向けデスクトップツール



Adobe Character Animator

自分の顔の表情や体の動きを使って2Dキャラクターをアニメーション化



Adobe InCopy ⑤

デザイナーが作成中のドキュメント上で、ライターと編集者が安全に共同編集



Adobe Bridge

写真、ビデオ、その他のデザイン素材を1箇所でプレビュー、整理、検索

*1 単体製品 (サブスクリプション版) でのPro、Standard (Windows版のみ) の購入も可能です *2 Lightroom 単体プランにも含まれます

別売り製品



Adobe Stock

高品質なロイヤリティフリー素材



Adobe Substance 3D Collection

初心者からエキスパートまで使える、最先端の3D制作環境



Adobe Captivate

マルチデバイス対応の
eラーニングオーサリングツール



Technical Communication Suite

5つの高性能ツールを、市場をリードするスイートに統合



Frame.io (ETLAのみ)

クラウドベースの
ビデオ共同作業ソリューション

Creative Cloud ライブラリ

アプリ間、ユーザー間、デバイス間で共有できるクラウド上の素材置き場

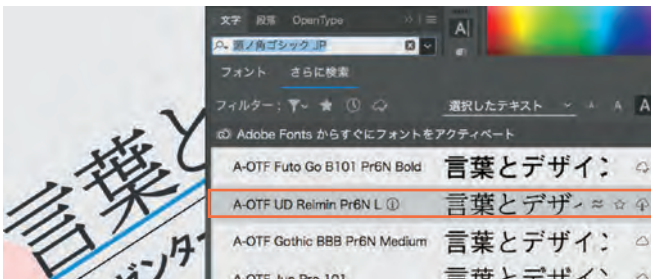
Creative Cloud ライブラリは、クラウド上に用意された「素材置き場」です。写真、グラフィック、ブラシ、カラーテーマ、文字スタイルなどの素材をこのライブラリに保存しておくことで、様々なアプリからいつでも簡単に利用できます。ライブラリは複数のアプリ間やデバイス間、チームメンバー間で共有できるため、プロジェクト全体で一貫性のあるデザインを常に最新の状態で維持できます。



Adobe Fonts

印刷、web、動画などで使用できる高品質なフォントが無制限に使い放題

日本語フォントを含む20,000以上の高品質なフォントをCreative Cloud アプリ内から検索およびアクティベートし、無制限に使用できます。



Creative Cloud ファイル

制作ファイルの保存、共有、プレビューが可能なクラウドストレージサービス

プロジェクトファイルの保存、共有およびプレビューが可能なクラウドストレージ。ファイルのバージョン履歴を管理することもできます。



共同作業を効率化する、法人向けならではのツール&サービス

チームライブラリ

ブランドの一貫性を確保

チーム専用のライブラリを作成し、共有することで、メンバー全員がいつでも最新のファイルにアクセスできます。必要なユーザーにだけ編集権限を付与することが可能です。



180日間のバージョン履歴

いつでもファイルを復元

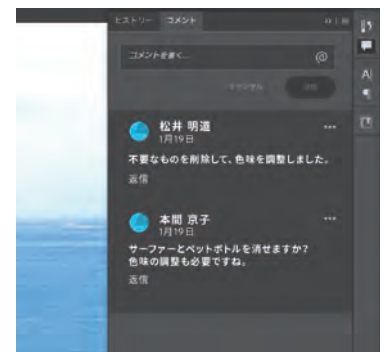
クラウドドキュメントの過去180日間のバージョン履歴を閲覧でき、必要なバージョンを呼び出して使用できます。重要なバージョンは無期限に保存することも可能です。



コメント用に作品を共有

フィードバックをすばやく収集

お使いのCreative Cloudアプリから直接デザインファイルを共有し、フィードバックの内容をリアルタイムで確認できるため、変更箇所をすばやく反映できます。



主なモバイルアプリ

Fr Adobe Fresco

絵画調からデジタルアートまで、あらゆるタッチで描けるイラスト作成アプリ

油彩画、水彩画、ファインアート、アニメなど、まるで本物の画材を扱うような感覚で、あらゆるタッチのイラストを1つのキャンパス内に自由に表現することができます。無制限のレイヤー、クリッピングマスク、テキストレイヤーのサポートなど大幅に機能強化されています。



iPadに加え、iPhone、Windows搭載デバイスでもご利用いただけます。作成した作品は自動的にクラウドに保存され、デスクトップ版およびiPad版のPhotoshopからもシームレスにアクセスできます。



1,000種類を超えるピクセルブラシおよびベクターブラシを利用できます。革新的なライブブラシでは、絵の具の微妙な混ざり具合や自然な描き味を再現できます。

Ca Adobe Capture

撮影した画像からすばやくシェイプやブラシ、カラー、パターンなどを作成

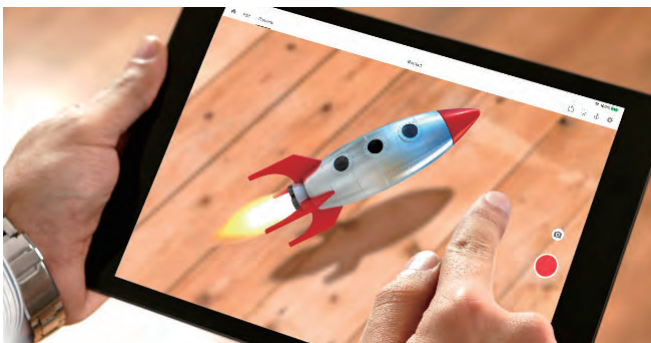
スマホで撮影した写真から、カラーやグラデーション、ベクターシェイプ、ブラシ、パターン、3Dマテリアル、文字スタイルなどの素材を簡単に作成し、他のアプリで活用できます。マイクを使用して、効果音や音声を録音することも可能です。



Ar Adobe Aero

2Dや3Dの素材からプログラミングなしでAR (拡張現実) 体験を作成、共有

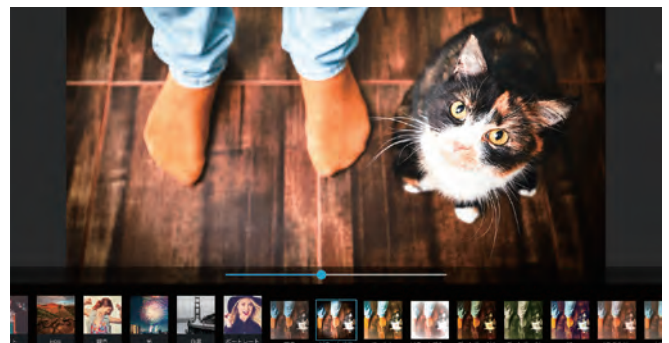
PhotoshopやIllustratorなどの画像を読み込んで、現実世界に重ね合わせた没入感のあるAR体験をプログラミングなしで作成、公開できます。



Ps Adobe Photoshop Express

写真の編集と共有に必要なあらゆる機能が揃ったオールインワンモバイルアプリ

写真のレタッチや切り抜き、コラージュの作成、エフェクトの追加など、画面をタップするだけで簡単に加工できる写真編集アプリです。



Ps Adobe Photoshop

写真のレタッチもコラージュも思いのまま。高機能で使いやすい画像編集ツール

生成AIで画像を編集

「生成塗りつぶし」は、プロンプト入力だけで簡単に画像のコンテンツを追加したり、置き換えたりできます。また、「生成拡張」を使用して、拡大したキャンバスの余白を新たに生成した画像で自然に埋めることができます。



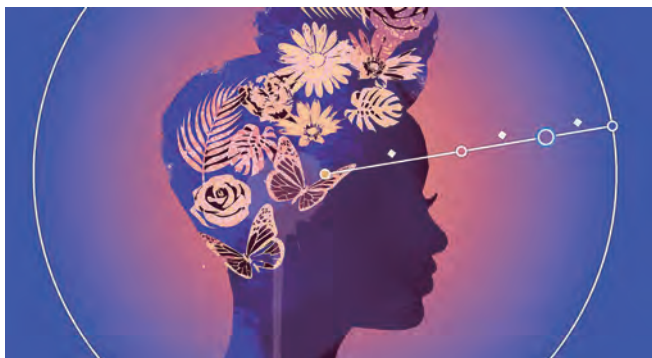
削除ツールの新しい操作

AI機能を搭載した削除ツールを使うと、不要なものをクリックまたはドラックするだけで自然に削除できます。大きなオブジェクトもブラシで大まかになぞるか、円で周囲を囲むだけで簡単に削除できます。



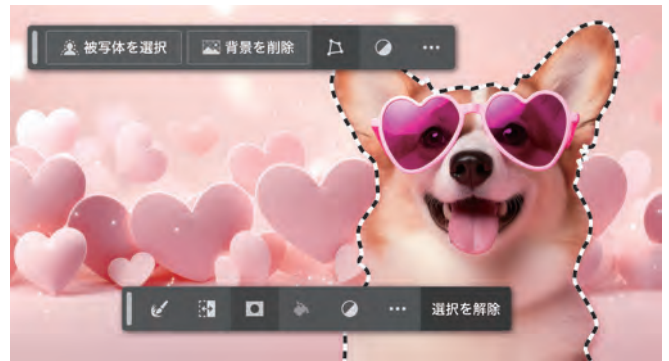
ライブグラデーション

キャンバス上でグラデーションポイントを作成し、操作することができます。またカラー分岐点を追加したり、カラー、密度、不透明度、描画モードを調整したりして、直感的にグラデーションを編集できます。



コンテキストタスクバー

今おこなっている作業から、次におこなう操作をPhotoshopが予測し、それを実行するためのオプションを表示します。マスクと切り抜き、あるいは生成AIのワークフローにも対応しています。



クラウドドキュメントによる共同作業

Photoshopから直接クラウドドキュメントを共有し、他のユーザーを招待してレビューや編集を行えます。他のユーザーからのフィードバックはコメントパネルに集約され、すばやく修正作業に取りかかれます。



Photoshop iPad版

iPadでPhotoshopファイルを開き、レイヤー、選択、マスク、ブラシなど使い慣れたツールを使用して、合成やレタッチなどの編集をおこなえます。キャンバス上で目的のレイヤーを直接選択できるようになりました。



生成AIで編集可能なイラストを作成 (Beta)

「テキストからベクター生成」なら、簡単なプロンプトを入力するだけでベクターイラストを生成できます。アイコンやパターン素材を生成して、チラシやメニュー、販促用のグラフィックなどに活用できます。



モックアップ (Beta)

2Dのラスター画像にベクターアートを適用すると、Illustratorがオブジェクトの形状に合わせてアートを自動的に調整。製品パッケージ、マグカップ、Tシャツなどのモックアップを簡単に作成できます。



3Dとリアル効果

回転、回転体、押し出しによる2Dオブジェクトの立体化から、ベベル、ライト、シャドウの調整、さらにマテリアルの適用までを1つの3Dパネルから実行できます。GLTF、USDA、OBJ形式での書き出しも可能です。

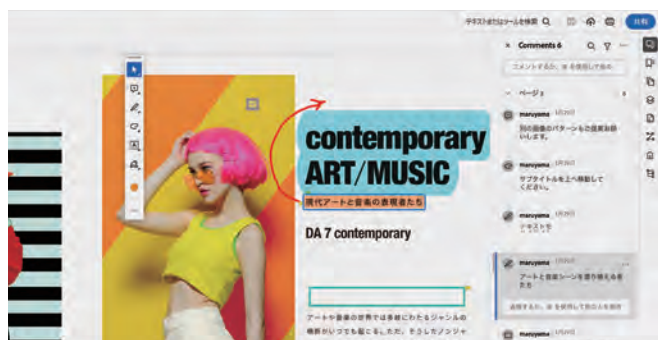


Illustrator iPad版

ペンツール、シェイプツール、ブラシ、グラデーション、リピートなどIllustratorの基本的な機能を備えているだけでなく、Apple Pencilとタッチによる新しい方法で精度の高いベクターグラフィックを作成できます。



デバイスを問わず複数の関係者とリアルタイムでドキュメントのレビューが行えるほか、PDFを直接編集したり、スキャンしたドキュメントからテキストを抽出したり、PDFをWordやPowerPointの形式に書き出して再利用したりできます。



デスクトップでもモバイルでも、PDF内のテキストを打ち換えたり、画像を追加・削除するといった編集が可能。作成元のファイルに戻る必要はありません。

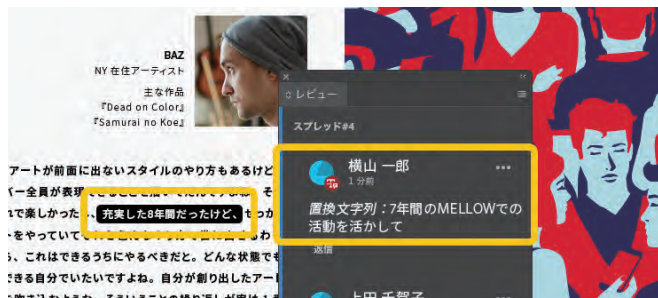


Office形式のファイルをPDFに変換してチームやクライアントと効率的に共有したり、逆にPDFをOffice形式に書き出して再利用することも可能です。

Id Adobe InDesign

印刷およびデジタルメディア向けの高品質なページデザインとレイアウトを作成

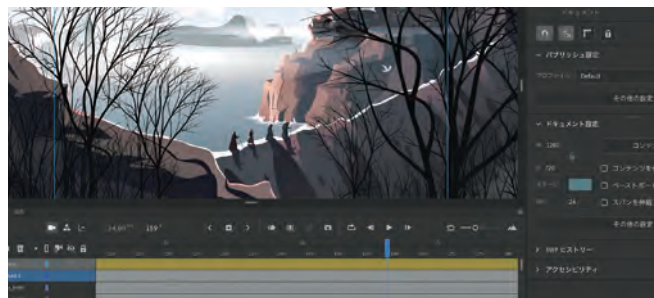
InDesignからすばやくデザインのレビューを開始できます。関係者はブラウザでドキュメントを表示し、テキストのハイライト、挿入、打ち消し線などのツールを使用して注釈を追加できます。



An Adobe Animate

ゲーム、TV番組、web広告など多彩な用途のアニメーションを作成、配信

ゲーム、TV番組、Web向けのインタラクティブなアニメーションを制作し、ビデオ、アニメーションGIF、HTML5 Canvas 形式にすばやくパブリッシュしたり、TwitterやYouTubeなどで共有したりできます。



Adobe Express

豊富なテンプレートと生成AIを活用して、グラフィック、Web ページ、動画を簡単に作成

生成塗りつぶし

「生成塗りつぶし」を使用すると、画像内の不要なオブジェクトをブラシでなぞるだけで簡単に削除できます。また説明のテキストを入力して、画像内に新しいコンテンツを追加したり、置き換えたりできます。



テキストからテンプレート生成 (Beta)

ソーシャル投稿やポスター、チラシ、カードなど、生成したいテンプレートの説明を入力すると、わずか数秒で編集可能なテンプレートが作成され、すぐに編集を開始することができます。



Lr Adobe Photoshop Lightroom

デスクトップでもモバイルでも、どこにいても思い通りの写真を作成、共有

AI技術を利用したぼかし効果

AI技術を利用した「ぼかし (レンズ)」ツールを使用すると、写真の深度マップと焦点範囲を表示、調整しながら、写真の任意の部分に美しいぼかしやボケ効果を簡単に追加することができます。



LrC Adobe Photoshop Lightroom Classic

より細かい写真の編集に特化したフォトグラファー向けデスクトップツール

シャドウ、中間調、ハイライトの高度なカラーコントロールを同時に提供する強力なカラーグレーディングツールを搭載。グローバルコントロールを使用して、画像の全体的なカラーを調整することもできます。



文字起こしベースの編集を強化

音声データから自動で文字起こしされたテキストを使って、タイムラインへのクリップの配置、並べ替え、トリミングなどの編集が可能。不適切な一時停止や不要なつながりの言葉も一括削除できます。



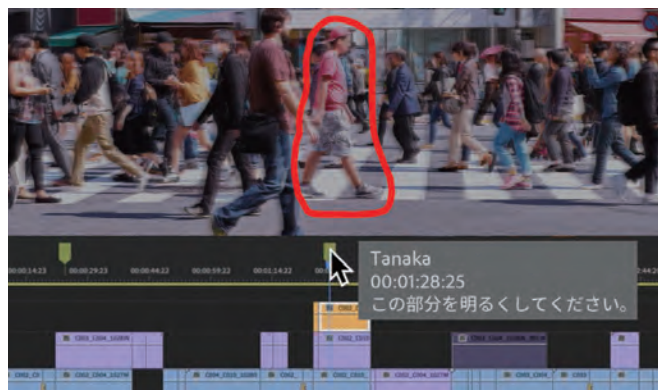
SNSに直接書き出し

YouTubeなどのソーシャルメディアにPremiere Proから動画を直接投稿できます。新しく搭載された「書き出し」の画面上から、各プラットフォームに適した書き出し設定で、動画を自動的にアップロードできます。



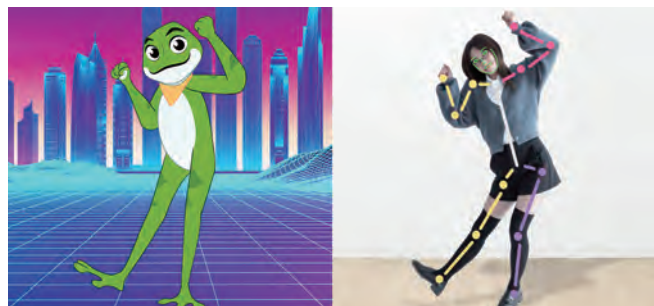
Frame.ioを活用した共同作業

Premiere Proからプロジェクトをすばやくアップロードし、関係者からリアルタイムでフィードバックや承認をもらったり、他のユーザーと共同で編集を行ったり、撮影素材を直接転送してもらうことも可能です。



Ch Adobe Character Animator

カメラで表情や話し声をその場で認識して2Dキャラクターをアニメーション化。体を使ってキャラクターアニメーションをライブで実行します。ポディトラッカーでは、webカメラを使用して人体の動きを自動的に検出し、それをキャラクターにリアルタイムで適用してアニメーションを作成します。



Ae Adobe After Effects

テキストやグラフィックのアニメーション化や映画のような特殊効果を作成

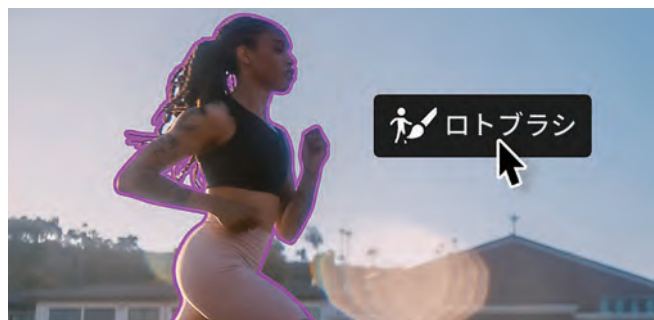
真の3Dワークスペース

3DモデルをAfter Effectsに直接インポートして、アニメーション化、ライティング、シェーディングをおこない、2D要素とブレンドして魅力的なモーショングラフィックスやVFXコンポジットを作成できます。



ロトスコープ機能が向上

まったく新しいAIモデルを搭載したロトブラシにより、動くオブジェクトの選択および追跡の精度が向上。重なり合う手足、髪、透明部分なども簡単にマスクできるようになりました。



St Adobe Stock

数億点ものロイヤリティフリー素材を、Creative Cloudですぐに活用

Adobe Stockは、Creative Cloudとネイティブで連携する唯一のストックフォトサービスです。写真、イラスト、ビデオ、オーディオ、3Dやテンプレートなど、数億点にのぼる高品質なロイヤリティフリー素材に、Creative Cloudの主要アプリから直接アクセス^{*1}して、検索や試用、購入が可能です。商用利用^{*2}も可能なので、印刷物やWebページ、映像コンテンツなどのプロジェクトですぐに活用できます。



^{*1} CCライブラリの活用 ^{*2} 商用利用はAdobe Stockの利用条件に基づく範囲になります。利用許諾の詳細は右記をご参照ください。 http://www.adobe.com/go/stockterms_jp

法人向けAdobe Stockの主なメリット Proエディション/エディション4なら、通常アセット*が使い放題



ユーザー数は無制限

追加料金なしで、1つのAdobe Stockサブスクリプション/クレジットプランを契約した1法人全員で利用できます。

* 通常アセットには、写真、イラスト、通常3Dやテンプレートが含まれます。



ライセンス取得履歴

Admin Consoleで、購入した素材、購入者、グループ全体のライセンス取得履歴や購入可能点数などが一目でわかります。



企業向けのライセンス

完成させたコンテンツをクライアントへ購入時の使用許諾条件に基づき、同一条件を前提に譲渡することも可能です。

※ 自社利用の権利がなくなります。

進化し続ける Adobe Stock

Creative Cloudとの連携で効率アップ

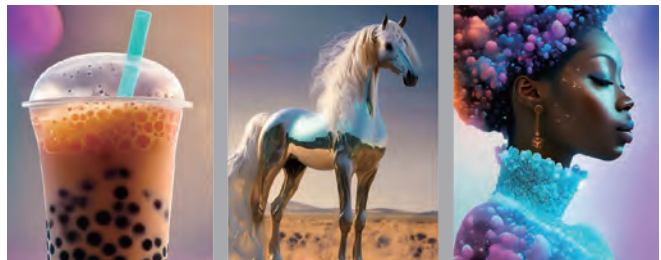
Photoshopなどのアプリ内から直接*画像を検索、購入できます。また、透かし入りのプレビュー画像でおこなった編集作業は、ライセンス取得後に自動的に高解像度画像に差し変わるため、再編集の必要はありません。

* CCライブラリの活用



生成AIで素材の利用をさらに拡大

素材を探すだけでなく、自ら生成する機能を追加。Adobe Fireflyの生成AI技術を活用した「テキストから画像生成」と「生成拡張」の機能をAdobe Stockのサイト内で利用することが可能です。



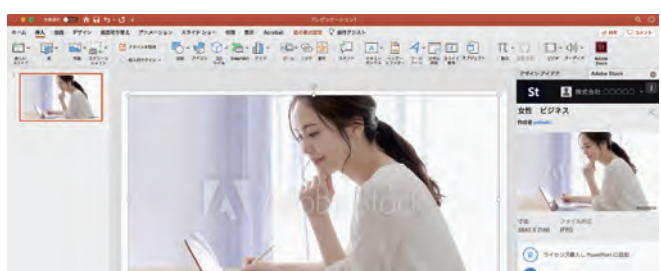
AIによるスマートな検索

手持ちの写真やAdobe Stock内の画像から似た画像を探せる「ビジュアルサーチ」、被写界深度や人物、カラー、コピースペースで検索条件を絞り込めるフィルターなど、AI技術を活用した高度な検索機能を搭載しています。



Microsoft Office 製品やGoogle Slidesとも連携

Adobe Stockアドイン（無償）により、Microsoft PowerPointやWordおよびGoogle Slidesから直接Adobe Stockの素材を検索、配置、購入することが可能。プレゼン資料や企画書の作成にも活用できます。



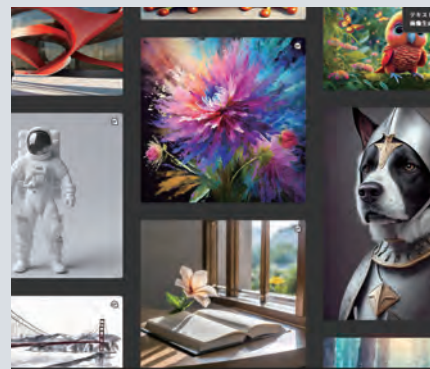
Adobe Stock コントリビュータープログラム

Adobe Stockのコントリビューター（投稿者）になることで、自身で撮影および作成した作品をAdobe Stockを通じて販売することができます。
詳しくはこちら ▶ <https://contributor.stock.adobe.com/jp/>

Adobe Firefly

生成AIで、組織のクリエイティビティと生産性が飛躍的に向上

アドビの生成AIテクノロジーであるAdobe Fireflyを使用すれば、簡単なテキスト入力ですぐに新たな画像を生成したり、オブジェクトの追加や削除、置き換えなどをおこなえます。安全に商用利用できるように設計されているため、手軽に安心して生成AIを導入し、組織全体のクリエイティビティと生産性を向上させることができます。Fireflyの生成AI機能は、Photoshop、Illustrator、Adobe Expressなどの各アプリにも組み込まれており、ワークフローの中で効率的にご利用いただけます。



テキストから画像生成



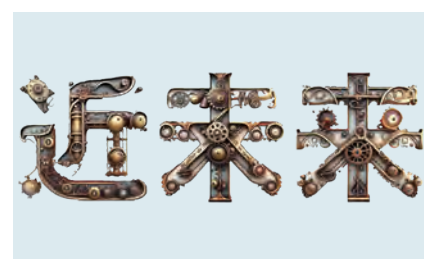
自分がイメージする画像の説明をテキスト入力すると、生成AIがイメージに合ったオリジナルの画像を生成します。



生成塗りつぶし



既存の画像の選択範囲に新たなオブジェクトを生成したり、別の画像で置き換えたり、不要なものを消去できます。

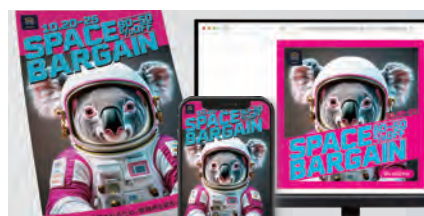


テキスト効果



テキストに対して指示に沿ったスタイルやテクスチャを適用し、グラフィカルなタイトルやロゴを生成できます。

コンプライアンスを担保する安全設計



安全な商用利用のための設計

Fireflyは、Adobe Stockのアセットや、著作権の切れた一般コンテンツのみを学習させており、知的財産権の侵害となるアウトプットを生成しないよう設計されています。



コンテンツの信頼性

生成AIが使用されたことを示すコンテンツ認証タグを追加する機能の開発など、CAI (コンテンツ認証イニシアチブ) *などを通じて生成AIの責任ある使用のための業界標準の確立に取り組んでいます。 * <https://contentauthenticity.org/>



知的財産権 (IP) の補償

特定のプラン*においては、Fireflyを利用して生成されたアウトプットに対して契約上の知的財産権 (IP) の補償を受けることができます。

* Creative Cloud Pro エディション / エディション4 および、Adobe Stock サブスクリプション、クレジットパック、包括契約 (ETLA) のプラン

組織全体の創造性と生産性を向上



制作チームに生成AIのパワーを

Fireflyの生成AI機能はPhotoshopやIllustratorなどにも組み込まれており、これまで時間と手間のかかっていた編集作業も大幅に効率アップします。



あらゆる部門で内製化を加速

生成AI機能をAdobe Expressの中で活用することで、マーケティング、営業、人事などの部門でも簡単に高品質なコンテンツを制作できるようになります。



ブランドの一貫性を確保

自社のガイドラインを加味したカスタムモデルを導入することで、チーム全体で容易に一貫性のあるブランドイメージを生成できるようになります。

法人企業向け購入プログラム「VIP」

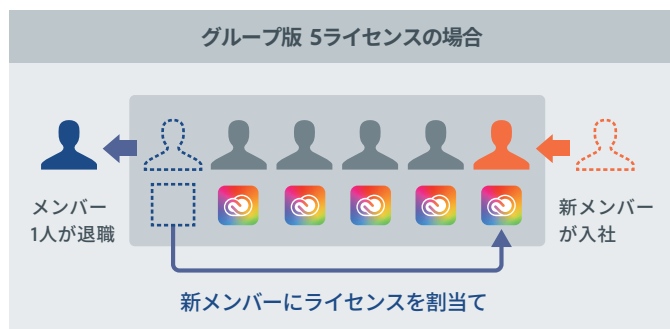
Creative Cloudグループ版およびエンタープライズ版は、企業やグループでのご利用を対象とした購入プログラム「VIP（アドビバリューインセンティブプラン）」から提供されます。Creative Cloudが提供するすべての機能に加え、ライセンス管理を容易にするAdmin Consoleや、カスタマイズ可能なデプロイメントツール、エキスパートによるトレーニングやサポートなど、法人利用に適したサービスが揃っています。



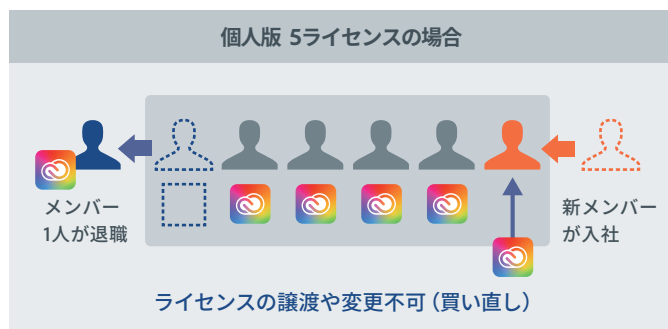
VIPとは VIP（アドビバリューインセンティブプラン）は、法人向けのサブスクリプション型ライセンスを提供する購入プログラムです。Creative Cloudグループ版は、VIPメンバーシップにご加入のうえ、購入いただけます。個人版にはない様々な特典が提供され、アドビ製品の導入、運用、管理を簡単かつ効率的に行うことができます。

▼ 柔軟かつ容易なライセンス管理

Creative Cloudグループ版は、ライセンスが個々のユーザーではなく会社に紐付いているので、業務や組織の変化に応じて利用者をいつでも自由に変更できます。Webベースの管理ツール（Admin Console）からライセンスの追加、割り当て、付け替えなどを簡単に行えるほか、購入履歴や利用状況を常に把握できるため、コンプライアンスを担保できます。



ライセンスが会社に紐付いているため、メンバーの一人が退職した場合、そのライセンスを別のメンバーに割り当てるが可能です。



ライセンスが個人に紐付いているため、メンバーの一人が退職した場合、そのライセンスは会社の資産として残らず、メンバーが入れ替わるたびにライセンスの購入が必要です。



Creative Cloudを組織内で一元的に展開

個々のユーザーがアプリを自由にダウンロードして使用できるほか、Creative Cloud Packagerを使用して、管理者が必要なアプリのみをパッケージ化し、ユーザーのコンピューターにデプロイすることが可能です。

▼ Creative Cloud Packagerについて

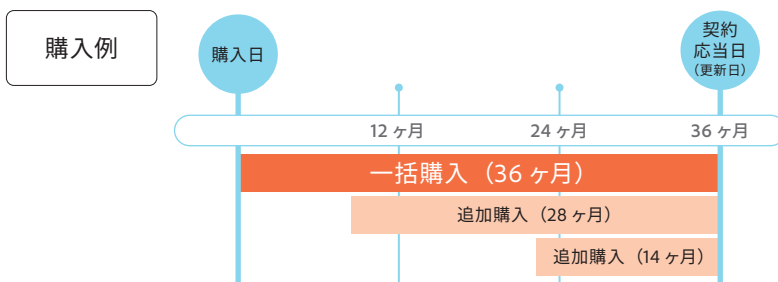
<http://helpx.adobe.com/jp/creative-cloud/packager.html>

▼ 予算サイクルに合わせて、複数年契約が可能（延長サブスクリプション） ボリュームディスカウントについては16ページを参照ください。

13ヶ月から最長36ヶ月まで、初回購入時にご希望の導入期間および契約応当日（更新日）をお決めいただき、一括前払いでご購入いただけます*。途中でライセンスを追加したい場合でも、初回購入時に設定した契約応当日までの残り期間分をご購入いただけます。

* 契約応当日（更新日）の設定は、予めお決めいただき、販売店にお知らせください。

※官公庁向けライセンスは最長48ヶ月、教育期間向けライセンスは最長60ヶ月の一括購入が可能です。いずれも、20ライセンスかつ24ヶ月以上の導入規模がある場合、最大2ヶ月の無償セットアップ期間の設定が可能です。



初回購入したライセンスも、追加購入したライセンスも、すべて同じ契約応当日（更新日）となります。

▼ 低い初期費用で、予算管理も容易

年間契約プランのため、年間の予算が立てやすく、初期費用を低く抑えることができます。利用者一人あたり年間 129,360 円 (月額換算 10,780 円) *1 となり、経費としての計上も可能です。アップグレードなどの追加費用も不要です。さらに、導入本数に応じたボリュームディスカウント *2 もご利用いただけます。

*1 価格は、Creative Cloudグループ版 コンプリートプランのAdobe.com (アドビのオンラインストア) の税込価格です。アドビの販売店からご購入される場合の価格は、各販売店にお問い合わせください。

*2 ボリュームディスカウントについては14ページをご参照ください。

		通常価格 (税込)
プランと価格	Creative Cloud グループ版コンプリートプラン Pro エディション	年間 143,760 円 (月額換算 11,980 円)
	Creative Cloud グループ版単体プラン Pro エディション	年間 71,760 円 (月額換算 5,980 円)
	Creative Cloud エンタープライズ版コンプリートプラン エディション4*3	年間 186,084 円 (月額換算 15,507 円)
	Creative Cloud エンタープライズ版単体プラン エディション4*3	年間 83,460 円 (月額換算 6,955 円)

*3 エディション4は旧Pro エディションです。

※ Creative Cloud Pro エディションはAdobe Stockの通常アセットが無制限にご利用いただけます。ただし、提供するアセットはクライアント向けの制作物で使用することが制限されているため、制作関連のお客様はAdobe Stockのプランを合わせてご契約ください。

※ 一部のFireflyワークフローで生成されたコンテンツについて、アドビ社からIP補償を受けることができる条件が適用されます。

詳しくは、<https://helpx.adobe.com/jp/legal/product-descriptions/adobe-firefly.html> をご参照ください。

▼ 使いたい時に、すぐに使用を開始

Creative Cloudグループ版は、アドビ製品取扱の販売店を通じてVIPメンバーシップにご加入のうえ、ご購入いただけます。VIPメンバーシップ加入後は、Admin Consoleで必要な数のライセンスを追加し、メンバーに割り当てればすぐに利用を開始できます。注文から納品までのタイムラグはありません。



▼ より充実したサポートで問題を解決

電話、チャット、フォーラムでのテクニカルサポートに加え、グループ版はコンプリートプラン 1ライセンスにつき年間2回、エンタープライズ版は単体プランを含め回数無制限のエキスパートサービスがご利用いただけます。アドビ製品のエキスパートによる1対1の個別サポートで、製品の操作やワークフローに関する問題を解決できます。

※通常サポート窓口への各製品に関するお問い合わせは営業時間内であれば無制限でご利用いただけます。



▼ ニーズに合わせて選べるプラン

Creative Cloudが提供するすべてのアプリとサービスがご利用いただけるコンプリートプランと、単一のアプリのみを選択できる単体プランをご用意。コンプリートプランと単体プランを個別に購入しても、1つのコンソールで一元管理できます。

グループ版 単体プラン 対象製品一覧

Adobe Photoshop
 Adobe Illustrator
 Adobe InDesign
 Adobe Animate
 Adobe Premiere Pro
 Adobe After Effects
 Adobe Audition
 Adobe InCopy
 Adobe Photoshop Lightroom

※ Acrobat Pro/Standard DCは、アドビバリューインセンティブプラン (VIP) にてサブスクリプション版単体製品の提供があります。(StandardはWindowsのみ)

VIPセレクト



VIPセレクトは、10ライセンス以上を購入されるVIPメンバーのための特典です。ご注文数に応じてディスカウントレベルが適用され割引価格が提供されます。

VIPセレクトのディスカウントについて

VIPを通じて合計10ライセンス以上をご購入いただくと、メンバーシップのステータスがVIPセレクトとなり、1回の注文数にかかわらず、すべての購入ライセンスに対して同一のディスカウントレベルが適用されます。さらに合計50ライセンス以上、100ライセンス以上ご購入の場合は、より一層大きなディスカウントが適用されます。更新時は、契約応当日の31日前の時点の合計ライセンス数に応じてディスカウントレベルが決定されますので、まとまったライセンスを継続して利用する場合も大きなメリットです。

※購入価格は、販売店にお問い合わせください。

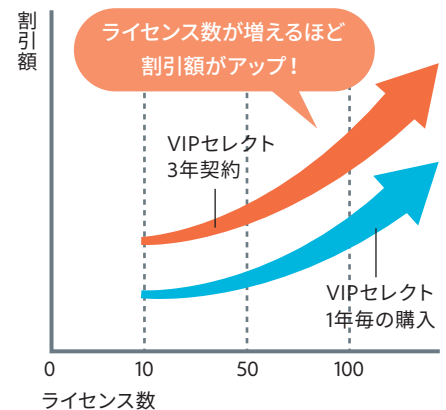
▼ ディスカウントレベル

3年契約が追加されました

▼ VIPディスカウントレベル表

	ディスカウントレベル	ご購入ライセンス数の合計	ディスカウント有無	メンバーシップステータス
1年毎の購入	4	100以上	○	○ VIPセレクト
	3	50 - 99	○	○ VIPセレクト
	2	10 - 49	○	○ VIPセレクト
	1	1 - 9	×	VIP
3年契約	14	100以上	○	○ VIPセレクト 年払い
	13	50 - 99	○	○ VIPセレクト 年払い
	12	10 - 49	○	○ VIPセレクト 年払い

※コンプリートプラン、単体プラン、Acrobat DC (Pro, Standard)、Creative Cloudグループ版とAdobe Stockのセットプランの合計ライセンス数になります。 ※Adobe Stock単体製品は、VIPセレクトの購入合計本数に加算されません。 ※VIPセレクトのディスカウントレベルは、契約応当日の31日前の累計ライセンス数により、年次毎に見直されます。



▼ VIPセレクト3年契約

VIPセレクトが付与されたお客様に送信される申請メールに承諾いただくことで、以降の購入からさらに大きな割引と、最大3年間のレベル固定が適用されるVIPセレクトの特典の一つで、任意のオプション契約となります。お支払いは1年毎となり、延長サブスクリプションとの併用はできません。3年契約に承諾した時点のライセンス数が最低保有本数として設定され、3年間はそのライセンス数を更新することを条件に、より一層高いレベルでのディスカウントが適用されます。一括購入と同時にVIPセレクト3年契約に申し込むには、50ライセンス以上（レベル3）が必要です。10～49ライセンス（レベル2）の場合は、セレクトステータス適用メールを受け取って以降のご契約・適用となります。 ※設定された最低更新ライセンス数が更新されない場合、ライセンスの注文は差し戻され、3年間の契約は無効となります。

▼ VIPセレクトの適用方法

● VIPセレクトは以下いずれかの方法で適用されます

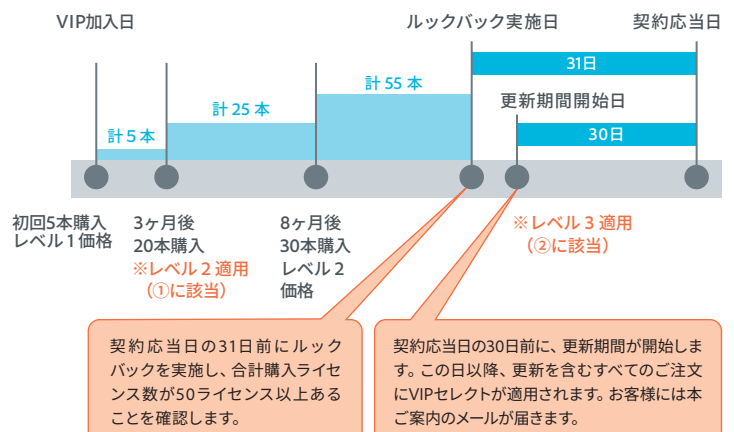
① VIPセレクト適用 — 一括購入

一括での購入ライセンス数が新規のみ、または更新のみの合計で10ライセンス以上となる場合、VIPセレクトの割引が自動的に適用されます。

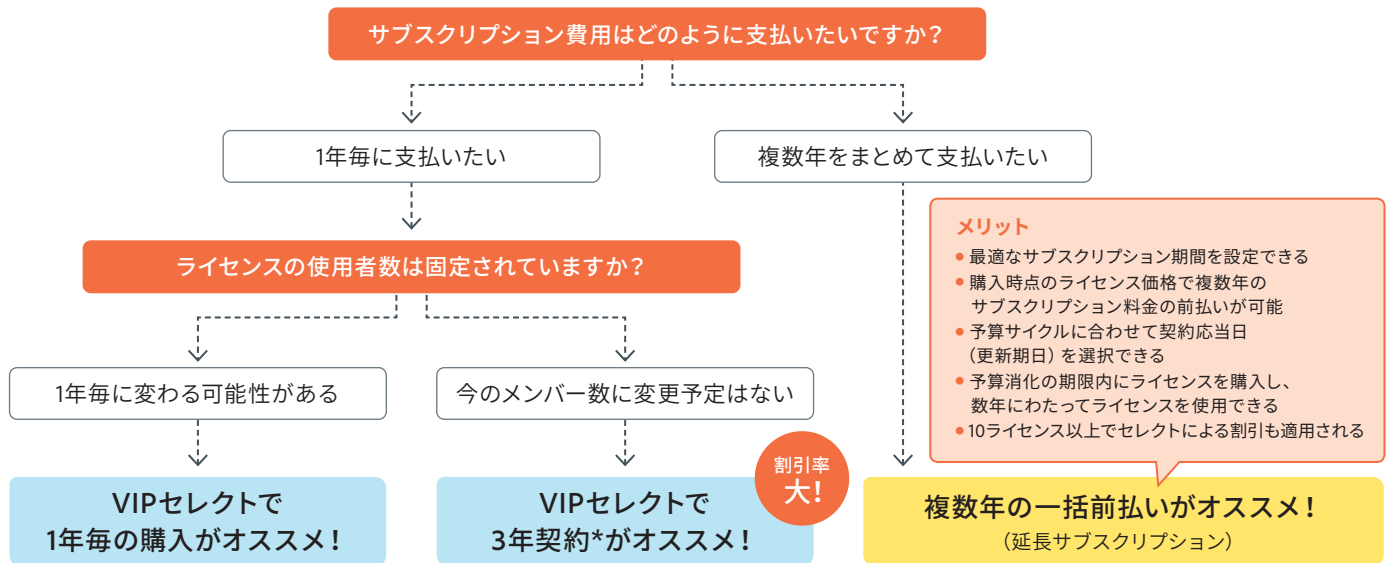
② 更新時のVIPセレクト適用 — 年間の累計

契約応当日の31日前（ルックバック）のタイミングで、保有ライセンスの合計が計算されます。ルックバックで確定した累計ライセンス数に基づいてステータスがVIPセレクトになると、以降のご注文のディスカウントレベルに反映され、自動的に割引が適用されます。

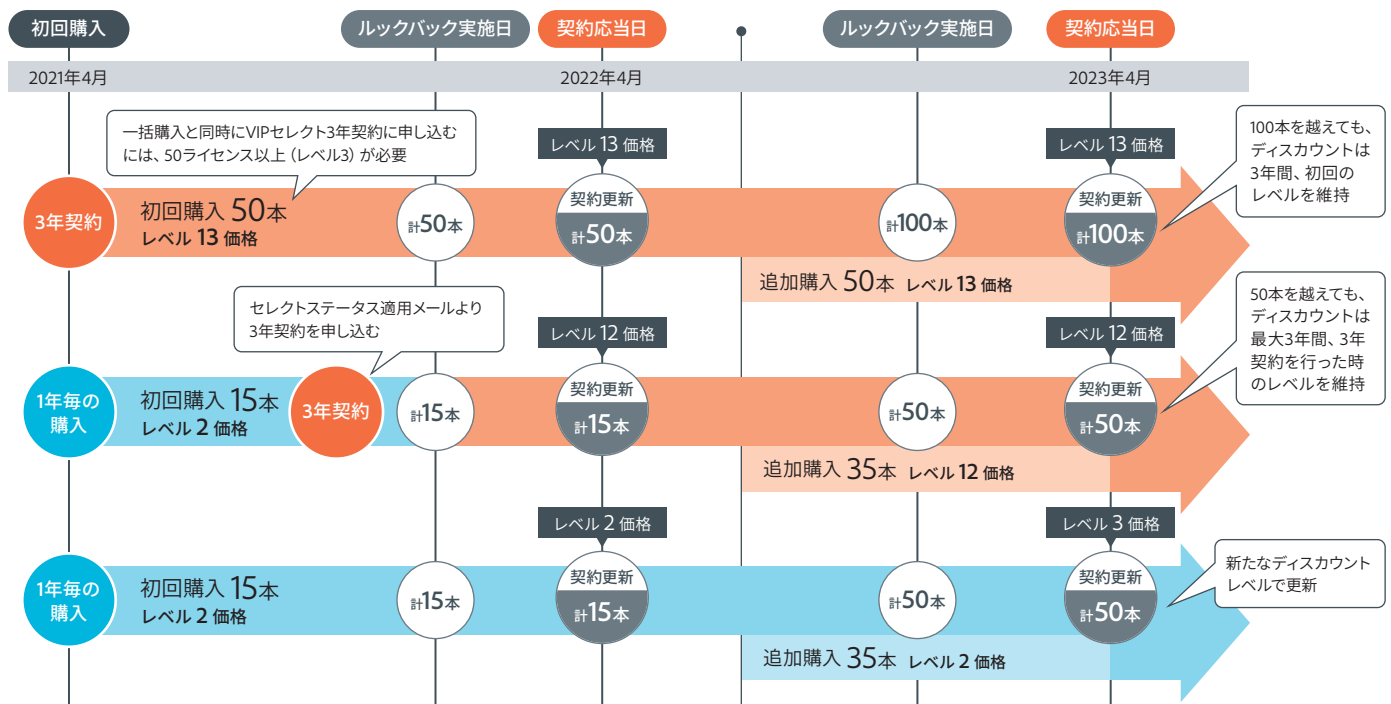
※ルックバック（遡及）は米国西海岸時間に基づいて適用します。
 ※VIPセレクト3年契約の場合は設定された最低更新ライセンス数が更新されない場合、ライセンスの注文は差し戻され、3年間の契約は無効となります。



▼ VIPセレクトの選び方



*一括購入と同時にVIPセレクト3年契約に申し込むには、50ライセンス以上(レベル3)が必要です。10~49ライセンス(レベル2)の場合は、セレクトステータス適用メールを受け取って以降のご契約・適用となります。また、延長サブスクリプションとの併用はできません。



新規発注のお客様

10本、50本、100本以上でそれぞれディスカウントレベルを設定しておりますので、最大一年間、発注本数に応じたレベルのディスカウントが適用されます。次回の更新までに追加購入予定がある場合は最初の発注ライセンス数に入れたほうがお得な場合があります。

更新のお客様

契約応当日の32日前までの追加発注でディスカウントレベルが上がった場合、更新後の追加購入もそのディスカウントレベルが適用されますのでお得です。更新期間中(契約応当日の前後30日=約60日間)は、ディスカウントレベルがロックされます。

※3年契約をされた方は、更新期間中でもディスカウントレベルが即時適用されます。

対象製品

- Creative Cloudグループ版/エンタープライズ版
コンプリートプラン・単体プラン*
- Adobe Acrobat DCグループ版/エンタープライズ版
- Creative Cloudグループ版とAdobe Stockのセットプラン
- Technical Communication Suite

* Photoshop、Illustrator、InDesign、Dreamweaver、Animate、Premiere Rush、Premiere Pro、After Effects、InCopy、Audition、Adobe XD、Dimension、Photoshop Lightroom、Adobe Spark

※お客様のご購入価格は販売店にお問い合わせください。

詳しい情報はこちら <http://www.adobe.com/jp/howtobuy/buying-programs/vip.html>

VIPご利用ガイドはこちら <https://helpx.adobe.com/jp/x-productkb/policy-pricing/cct-vip-guide.html#qa>



Creative Cloudエンタープライズ版

Creative Cloudエンタープライズ版は、中～大規模の組織や部門でのご利用に最適なライセンスプランです。エンタープライズレベルの強固なセキュリティ、専用ツールによるライセンスの一元管理とデプロイメント、スペシャリストによる充実したサポート、そして、他社クラウドサービスとのログイン認証環境統合に対応するシングルサインオンも、エンタープライズ版ならではのメリットです。



※エンタープライズ版のCreative Cloud製品はPro エディションのみでの提供となります。

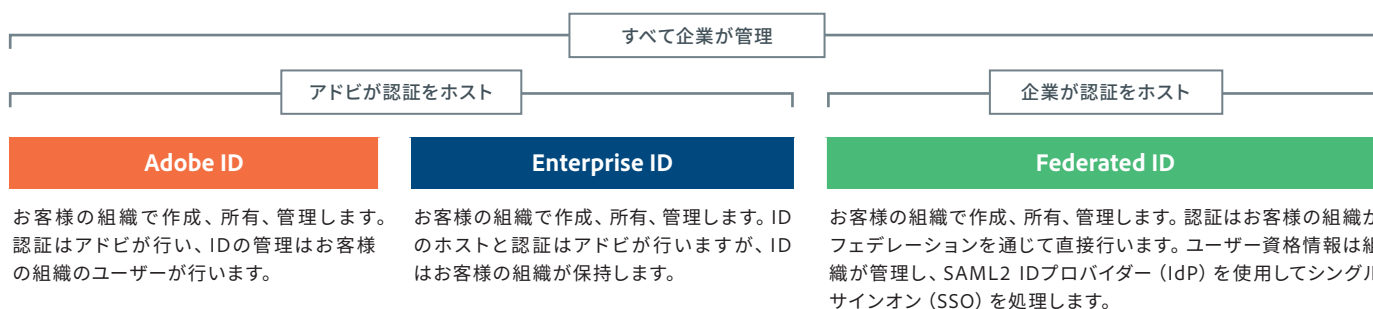
▼ 強固なセキュリティによりコンテンツを安全に保護

Creative Cloudエンタープライズ版では、アドビが提供するマルチテナント環境においても、ストレージ内のすべてのクリエイティブアセットを専用暗号化キーで暗号化し、安全に管理、共有することができます。

また、企業のニーズに応じてID認証方式を選択することが可能。Adobe ID、Enterprise IDに加え、Federated ID/SSO (シングルサインオン) を使用することで、IPの保護を強化できます。



● 企業向けIDの利用



IDタイプの比較	Adobe ID (アドビ ID)	Enterprise ID (エンタープライズ ID)	Federated ID (フェデレーテッド ID)
用途	企業向け	企業向け	SSOを利用している企業向け
認証システム	アドビが提供	アドビが提供	組織のIdentity Provider (IdP) を利用 (SAML 2.0を利用したフェデレーション)
IDの所属先	組織 (会社、学校、団体など)	組織 (会社、学校、団体など)	組織 (会社、学校、団体など)
多要素認証	二重認証	二重認証	IdPにより実現
ログインの制限	×	×	IdPにより実現
ストレージの暗号化キー	専用	専用	専用
管理者によるIDの削除	○	○	○
メールアドレスの限定	×	○	○
ログファイル	○	○	○ * 詳細なログの取得はIdPにより実現可能

▼ エンタープライズレベルの専用サポート

電話、チャット、フォーラムによる通常のテクニカルサポートに加え、エンタープライズ版では、導入計画やライセンス管理、デプロイメントを支援する専用のエンタープライズサポートとエキスパートサービスを提供します。エキスパートサービスとは、アドビのエキスパートによるサポートセッション (内容はメニューから選択) を回数に制限なく利用できるサービスです。

※ETLA契約では、通常サポートに関してはAdmin Consoleからお問い合わせいただけます。

▼ 効率的なライセンス管理とデプロイメント

企業の管理者は、エンタープライズ版Admin Consoleを使用して、ユーザーとライセンスを一元管理することができます。ライセンスの追加、割り当て、付け替えなどを簡単に行えるだけでなく、購入履歴や利用状況を常に把握できるため、コンプライアンスを担保できます。また、アプリをユーザーが各自ダウンロードして使用することも、管理者が様々なOSや言語のアプリをパッケージ化し、企業全体またはグループ毎に一括してデプロイすることも可能です。



▼ 管理者の階層化

エンタープライズ版では、製品のアクセス権を詳細に管理できる柔軟な管理階層を定義できます。最上位に位置するシステム管理者は、全体的なコントロールを保持しながら、他の管理者に管理を委任することができます。そのため、自分の所属する部門だけのユーザー管理を行うユーザーグループ管理者を設定するなど、管理負担を分散させることが可能になります。



▼ VIPまたはETLAで、企業のニーズに対応

● VIP — ニーズが変化するグループや組織に

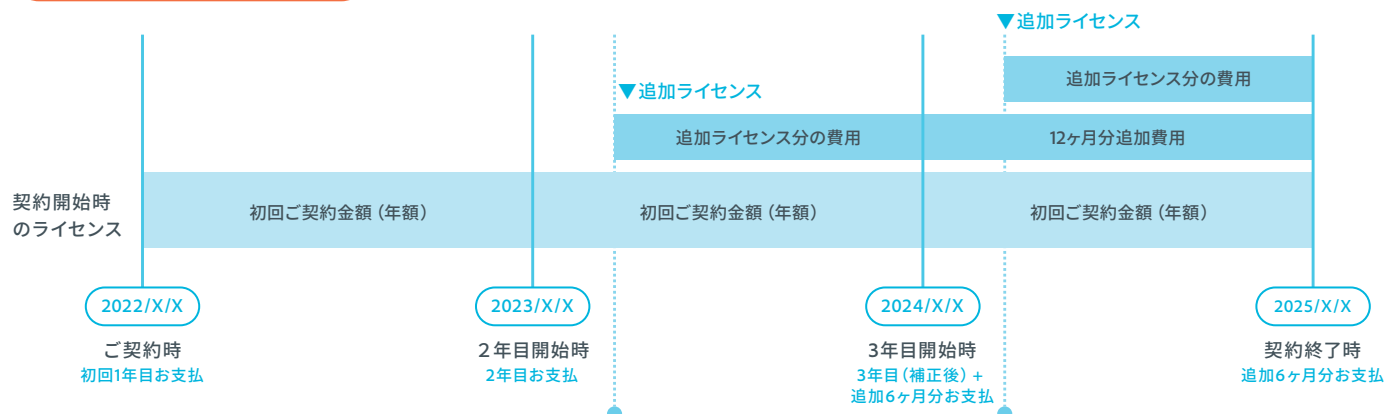
VIPは、12ヶ月から最長36ヶ月まで、企業のニーズに合わせて契約期間を選択できるサブスクリプションライセンス契約です。初回購入時にご希望の導入期間および契約応当日（更新日）を設定いただき、一括前払いでご購入いただけます。途中でライセンスを追加しても、初めに設定した契約応当日までの残り期間分をお支払いいただき、すべてのライセンスを同じ契約応当日に揃えることができます。

● ETLA — 安定した組織や成長中の組織に

ETLAは、大規模な組織に最適な3年間のアドビ包括ライセンス契約です。年単位の支払いであるため予算が立てやすく、組織の規模の拡大に応じてライセンスを追加し、年1回の契約応当日（更新日）に補正することができます。ETLAは、導入する製品や契約内容を企業のニーズに合わせてカスタマイズすることが可能。また、Adobe StockやDocument Cloudなどアドビのあらゆるソリューションを1つの契約に含めることができます。

ETLA契約の導入例

- 利用数増加分は翌年の応当日にお支払いいただけます



Creative Cloud エンタープライズ版について詳しい情報は ▶ www.adobe.com/go/cce_jp

法人企業向け Creative Cloud 導入事例

業界業種を問わず、「クリエイティビティ」を重要視する企業は増えており、今後の企業戦略の重要なスキルとして捉えています。Creative Cloudを導入し、クリエイティブに対するリテラシーやコラボレーション能力を高め、様々なデバイスを自由に使い分けながら高品質なクリエイティブを生み出している企業をご紹介します。

効 効率化 コ コスト削減 管 管理改善

<p>▼ 広告</p>  <p>dentsu 効</p> <p>担当者によるブランドコンテンツ作成で、市場投入までの時間を短縮</p>	<p>▼ 外食</p>  <p>日本経済広告社 (ADEX) 効</p> <p>数日かかっていた動画編集作業がPremiere Proで20分に短縮</p>	<p>▼ 小売</p>  <p>株式会社 ペルーナ 効</p> <p>スモールスタートから短期間で動画内製を本格化</p>
<p>▼ 金融</p>  <p>Prudential Financial 管</p> <p>148年の歴史を持つ会社のクリエイティブワークフローを最新化</p>	<p>▼ 製造</p>  <p>株式会社みんなの銀行 管</p> <p>Adobe Creative Cloudが内製によるブランディング構築を支援</p>	<p>▼ 製造</p>  <p>株式会社クレディセゾン 効</p> <p>リスクリングで動画内製化を実現、クリエイティブチームも発足</p>
<p>▼ 製造</p>  <p>キヤノン株式会社 効</p> <p>グラフィックデザイナー+3DCGで企業と顧客をつなげるコンテンツ作成</p>	<p>▼ 製造</p>  <p>ミズノ株式会社 効</p> <p>スポーツシューズの開発工程をバーチャル化。3Dデータをマーケティングに活用</p>	<p>▼ 製造</p>  <p>カシオ計算機株式会社 効</p> <p>webサイトのリニューアルにアドビのソリューションをフル活用</p>
<p>▼ メディアエンターテインメント</p>  <p>株式会社音楽之友社 効</p> <p>リスクリングでファン拡大を目指し、メディア展開を内製化</p>	<p>▼ メディアエンターテインメント</p>  <p>株式会社マリモコース 効</p> <p>Frame.ioのCamera to Cloudを活用し新時代の編集ワークフローを実現</p>	<p>▼ メディアエンターテインメント</p>  <p>株式会社TBSテレビ コ</p> <p>Adobe Stockの活用でドラマ制作コストを削減</p>
<p>▼ 自治体</p>  <p>愛媛県・内子町 効</p> <p>Lightroom&Photoshopで町とひとの“想い”が伝わる写真に仕上げる</p>	<p>▼ 自治体</p>  <p>埼玉県・北本市 効</p> <p>InDesignを使用した広報誌の内製化で“想いが伝えられる”広報誌づくり</p>	<p>▼ 自治体</p>  <p>青森県・むつ市 効</p> <p>Premiere Proで広報動画を内製し、行政をより身近な存在に変える</p>
<p>▼ 警備</p>  <p>大京警備保障株式会社 効</p> <p>動画内製化により、TikTokで200万人以上のフォロワーを獲得</p>		

他にも多数の企業に導入
 いただいております

株式会社サンリオ/株式会社ハウフルス/株式会社アドピア/株式会社ウエスト/株式会社スタジオコロロド/株式会社360channel/
 株式会社河北新報社/株式会社ジャパンベンチャーリサーチ/株式会社NewsPicks Studio/旭化成株式会社/株式会社光岡自動車/
 株式会社テス/株式会社Quick/株式会社セカンドファクトリー/株式会社 Crazy/株式会社XPJP/株式会社はてな

Creative Cloud 導入事例について詳しい情報は ▶ www.adobe.com/go/cct_sc

法人企業向け Creative Cloud プラン一覧

対象	Creative Cloud グループ版		Creative Cloud エンタープライズ版			
	導入規模	小中規模	中～大規模法人・ 部門レベル		エンタープライズレベルの 機能を必要とする法人、 部門、および大規模組織	
プラン	コンプライート プラン	単体プラン	コンプライート プラン	単体プラン	コンプライート プラン	単体プラン
ライセンスプログラム	VIP、Adobe.com		VIP		ETLA	
契約期間	1年または複数年*1 の期間選択 (VIPのみ)		1年または複数年*1 の期間選択		3年	
契約応当日の選択	○ (VIPのみ)		○			
			応当日に対する費用：月次		応当日に対する費用：年次	
最小ライセンス数	1ライセンス		1ライセンス		詳しくは営業にご確認ください	
ライセンスの所有権	企業		企業			
ボリュームディスカウント	○ (VIPのみ)		○		100ライセンス以上対応 (詳しくは営業にご相談ください)	
ライセンス管理	グループ版 Admin Console		エンタープライズ版 Admin Console			
SSO (Single Sign On) での ライセンス管理対応	—		○ (Federated IDで管理する場合)			
ID/データの所有	Adobe ID/ユーザー所有		Adobe ID/ユーザー所有、Enterprise ID/組織所有、 Federated ID (SSO=シングルサインオン対応)/組織所有			
IT向けデプロメントツールの提供	○		○			
デスクトップアプリケーション	CCすべて	選択した 単体製品のみ	CCすべて	選択した 単体製品のみ	CCすべて	選択した 単体製品のみ
ストレージ容量 / 製品*2	1TB		1TB			
 Adobe Fonts フォントライブラリ	○		○			
 Creative Cloud ライブラリ アセット管理・共有	○		○			
 Adobe Stock ストックフォトサービス	Proエディションは通常アセットが 使い放題/別売りプランあり		エディション4は通常アセットが使い放題/別売りプランあり			
他のアドビソリューションとの連携	—		Adobe Stock エンタープライズ版、 Adobe Experience Cloud、Adobe Document Cloud			
エキスパートサービス *3	1ライセンス につき年間2回	—	無制限			
カスタマーサポート	プレミアムサポート*4		エンタープライズサポート*5			

*1 企業向け：13～36ヶ月、官公庁向け：13～48ヶ月 *2 Photoshop Lightroom 単体プラン（ストレージ付き）の容量は1TB

*3 アドビ製品エキスパートによる1対1のサポートセッション *4 電話、チャット、フォーラムでのテクニカルサポート

*5 導入時の説明会およびデプロイメント支援、システム管理者向けサポート、優先的なテクニカルサポート

ETLAには専属の担当がアサインされる有償サポートプランもございます

問い合わせ一覧

アドビ サポート コミュニティ

<https://community.adobe.com/t5/jp/ct-p/jp>

アドビ サポート コミュニティはどなたでも閲覧・参加できるオープンコミュニティサイトです。お客様ご自身でトラブルの解決方法を調べたり、問題のディスカッションに参加したり (Adobe IDでのログインが必要) することができます。製品知識が豊富なサポートアドバイザーもお客様の問題解決のお手伝いをしています。

アドビサポート

<https://helpx.adobe.com/jp/support.html>

上記URLにアクセスいただき、サポートをご利用ください。

Webサイト

ライセンスプログラム	www.adobe.com/jp/howtobuy/buying-programs.html
VIPに関するリソース	www.adobe.com/go/vip_program_guide_jp
企業向け	www.adobe.com/go/cct
教育機関向け	www.adobe.com/jp/creativecloud/buy/education.html
官公庁向け	www.adobe.com/jp/creativecloud/buy/government.html
販売店一覧	www.adobe.com/jp/joc/elicensing/
Adobe Stockの詳しい情報はこちら	http://www.adobe.com/go/cc_stock
アドビ生成AI/Adobe Firefly	
生成クレジットについてのよくある質問はこちら	https://helpx.adobe.com/jp/firefly/using/generative-credits-faq.html
Adobe Fireflyの詳しい情報はこちら	http://www.adobe.com/go/adobe-gen-ai-addl-terms_jp
アドビ生成AIユーザーガイドラインはこちら	https://www.adobe.com/jp/legal/licenses-terms/adobe-gen-ai-user-guidelines.html
FireflyのIP補償についてはこちら	https://helpx.adobe.com/jp/legal/product-descriptions/adobe-firefly.html

Adobe Creative Cloud に関してお客様からよくあるご質問 (FAQ) は ▶ www.adobe.com/jp/products/creativecloud/faq.html

アドビ株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー
www.adobe.com/jp/

このカタログに記載の情報は、2024年6月時点のものです。内容に関しては予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください。

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Audition, Adobe Animate, Adobe Bridge, Adobe Capture, Adobe Comp, Adobe Dimension, Adobe Fonts, Adobe Portfolio, Adobe Premiere Pro, Adobe Premiere Rush, Adobe Spark, Adobe XD, After Effects, Behance, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, Creative Suite, Dreamweaver, Illustrator, InCopy, InDesign, Lightroom, Photoshop, Photoshop Fix, Photoshop Mix, and Prelude are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

© 2024 Adobe. All rights reserved. ASJST2002 6/24

